

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会 一般質問

□質問順位及び質問所要時間

6月16日（月）午前10時～

1	児玉悦朗	議員	（60分）
2	児玉政明	議員	（60分）
3	吉村アイ	議員	（60分）
4	浅石昌敏	議員	（60分）

6月17日（火）午前10時～

5	兎澤祐一	議員	（60分）
6	倉岡誠	議員	（60分）

□質問時間割当表

10:00	11:00	11:10	12:10	13:00	14:00	14:10	15:10
6月16日（月）	児玉悦朗 （60分）	休憩 10分間	児玉政明 （60分）	休 憩	吉村アイ （60分）	休憩 10分間	浅石 昌敏 （60分）

10:00	11:00	11:10	12:10
6月17日（火）	兎澤祐一 （60分）	休憩 10分間	倉岡 誠 （60分）

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No. 1

順位	1	質問者	児玉 悦朗	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	経済活性化策について			・鹿角市総生産は平成 21 年度、22 年度、23 年度の 3 年連続のプラス成長になったが鹿角市経済の展望、予想について伺う ・「スキーと駅伝の町」を標榜して数多くの大会を開催してきている。この経済効果はどれくらいあると試算しているか伺う ・鹿角ブランドアップ戦略の中の鹿角製品の販路拡大支援状況について、販路拡大件数はいかほどだったか、また首都圏等開催イベントでの P R の状況を伺う ・人口減少によって公共事業の発注数が減少してきているように感じる。市発注の事業で不落はどれくらい発生しているか、また鹿角市経済を活性化させるため、公共事業をいかに進めるのか伺う ・市民が地元の物を購入し、消費するという意識を持つことは地域活性化につながると思うが、域内流通の推進運動の考えについて伺う ・観光客誘致の 1 つの方法として、国道 103 号毛馬内から十和田湖までの国道を「滝と清流の癒しライン」と命名して観光客へアピールできないか伺う	
2	人口減少対策について			・鹿角市人口はどのように推移すると予想しているか伺う ・市外に就業している方を対象に通勤費の一部助成することができないか伺う ・30 代までの新規採用した事業所に対し補助金を支給することができないか伺う	

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No. 2

順位	1	質問者	児玉 悦朗	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
3 農業政策について				・耕地面積の大規模化、集約化を進めることによって兼業農家が減少し、農業者人口の減少につながると予想できるが、このまま大規模化・集約化を進めていく方針か伺う ・担い手などの農家に対して経営指導はどのように行っているか。また、鹿角市農業農村支援機構の現在の活動状況と支援機構の活動の中に農機具の仲介があるがその成果について伺う ・多面的機能支払い交付金制度がスタートしている。農地・水の時に加え集落活動に対する対策の幅が広がったように思うが、現在の状況と参加集落の目標について伺う ・多面的機能支払い交付金制度に市の独自助成（嵩上げ）を検討することの必要性について伺う ・個人所有の山林管理（間伐）に対して助言・指導できないか伺う ・昨年の水害・台風災害によって今年作付けできなかった水田面積はどれくらいか、また今後の対応、工事の進捗状況を伺う	

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	2	質問者	児玉 政明	質問所要時間	60 分	No.1
質 問 事 項				質 問 要 旨		
1 人口減少対策について （1）消滅可能性都市について （2）人口減少と農業地帯について （3）政策研究所の進め方について				・日本創成会議の発表による消滅可能性都市に分類された自治体に鹿角市も入っているとのことだが、これに対する市長の見解を伺う ・農業地帯ほど人口が減少するといった推計の発表に対しての市長の見解と、人口減少の対策として農業ではどのような取り組みが考えられるか伺う ・政策研究所での人口減少対策の進め方、実効性のある政策提言は、どのようなかたちで現れ具体化していくのか方向性を伺う		
2 少子化対策・子育て支援について （1）地域全体での子育て支援体制について （2）福祉医療費給付事業について				・地域全体で子育て家庭を支える取り組み事例（子育て支援のネットワーク化、こどものえき施設認定、子育てタクシー、子育てカードによる協賛店からのサービス提供）があるが、鹿角市の状況と今後の展開について伺う ・更なる子育て支援策として、福祉医療費給付事業を中学生まで拡充できないか伺う		

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	2	質問者	児玉 政明	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
3	農地中間管理事業の取り組みについて			・農地中間管理事業において、鹿角市が担う役割について伺う ・農地中間管理事業の業務の受託先を、鹿角市農業農村支援機構とした経緯と理由について伺う ・農地中間管理事業の業務の執行体制と、今後のスケジュールについて伺う	
4	市の鳥、声良鶏の保存・育成について			・現在の声良鶏の状況、飼育者数と飼育羽数について伺う ・今後の保存のための取り組みや、飼育者の育成について伺う	
5	グリーン電力証書システムの活用について			・鹿角市において、証書取得者といった取り組みや、証書発行事業者を市内に設置できないか伺う ・グリーン電力証書による、住宅用太陽光発電の有効活用について伺う	
6	スキーのまち鹿角の推進について			・八幡平大沼周辺を活用して、クロスカントリースキー競技の合宿誘致ができないか伺う	

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No. 1

順位	3	質問者	吉村 アイ	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1 男女共同参画社会の推進について (1) 市職員の女性管理職について			・平成 26 年度の課長級以上の人員数は何人か。その内、女性の人員数とその登用率について伺う		
(2) 政府の新たな成長戦略について			・政府は、労働力人口の確保には女性の力が不可欠としており、女性の管理職登用について目標設定を義務付けるとしている。このことに対し、地域の中でリーダー的立場にある市の取り組みについて伺う		
2 認知症について (1) 市内の認知症患者について			・現在、市内の患者数はどれくらいか。専門の介護人材（認知症に関する知識）と専門医を現在の人数より増やしてもいいと思うがいかがか		
(2) 認知症受け入れ施設について			・認知症の専門施設とデイサービスとショートステイの受け入れ施設はどれくらいあるのか。現状に対応できているのか伺う		
(3) 認知症予防対策について			・来たるべき超高齢化社会に対応すべく予防対策についての取り組みについて伺う		
(4) 介護に関する啓発について			・地域の中で「介護は女性」という意識が根強いので、「家族で介護」という啓発活動が必要だと思う。また、老老介護、親子二人暮らしの介護と、介護に関する状況は多様となっていることに対する相談窓口等についての対策を伺う		
3 中心市街地活性化について (1) まち中の福祉施設について			・花輪と毛馬内の中心市街地に福祉施設が開設し、まち中に賑わいが生じていると思う。今後、市のまちづくりビジョンとの連携と地域の住民との交流についてどのように展開していくのか伺う		

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	3	質問者	吉村 アイ	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
(2) 毛馬内商店街の「こもせ通り」について				・毛馬内の「こもせ通り」が完成し、昭和の町並みが復元した。商店街でも「こもせ通り」の活用についていろいろと計画しているが、市の今後の支援について伺う ・国道から見える看板の設置と毛馬内まち中観光の推進（観光マップの作成等）を提案するがいかがか	
4 花輪ばやしについて					
(1) 後継者育成について				・3年がかりで国の重要無形文化財の指定を受けた「花輪ばやし」は、少子化により、後継者不足が問題とされている。現在の若者頭の体制が保てている間に、広く後継者の募集と育成が課題となっており、市の今後の支援計画について伺う	
(2) 交流人口の拡大について				・花輪ねふた、花輪ばやし、町おどりの花輪祭の期間中の交流人口を増やす取り組みを、今後強化する計画はないのか伺う	

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	4	質問者	浅石 昌敏	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1	災害の復旧と支援について			・ 災害復旧の進捗状況は計画どおり進んでいるのか伺う ・ 被災された農家の支援は考えられないか伺う ・ 米代川の川底の砂利除去を県に強く要望できないか伺う ・ 米代川の堤防を強靱な作りに嵩上げは出来ないか伺う	
2	集落の対応と市町村合併について			・ 限界集落と戸数の少ない集落の今後について伺う ・ 住民の共有名義になっている土地等について伺う ・ 平成 16 年に成し得なかった小坂町との合併について伺う	
3	高齢者福祉と食の教育について			・ 移動販売車の運用について伺う ・ 介護予防支援対策の参加状況について伺う ・ 介護予防支援対策の効果について伺う ・ 高齢者並びに市民の食の教育について伺う	

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	4	質問者	浅石 昌敏	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
4 新エネルギーとスマートアグリについて				・ 昨年、新エネルギーについて、「新エネルギーへの期待と高まり」「新エネルギーの種類と本市でのポテンシャル」「鹿角市の新エネルギービジョン」について説明を受けたが、現在の鹿角市の新エネルギーの取り組みの進捗について伺う ・ スマートアグリは大きな産業となる可能性があり、鹿角市の将来にとって有意義な事業になると思うが、多額の設備投資・電気料金が発生するため、産学官で力を合わせ鹿角の自然エネルギー開発を加速させ、その電気で賄えばスマートアグリに近づくと思うが、鹿角市としてスマートアグリを真剣に考えられないか伺う ・ 平成 28 年から始まる第 6 次鹿角市総合計画・後期基本計画について伺う	

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	5	質問者	兎澤 祐一	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1 被災者支援システムの運用について					
(1) 要援護者支援システムについて				・ 要援護者の掌握が終了して、今後一人ひとりの援護状況の進め方をどのようにするのか伺う	
(2) 要援護者の掌握にあたって				・ どのような基準を示して要援護者の掌握を行ったのか。自治会によって対応がまちまちではなかったか伺う	
(3) 昨年の豪雨の時のシステムの運用状況について				・ 昨年の豪雨の際、このシステムの運用状況はどうであったか伺う	
(4) この支援システムの他のシステムの準備状況について				・ このシステムの中には、避難所関連システムや緊急物資管理システム、復旧復興関連システム、仮設住宅管理システム、犠牲者遺族管理システム、倒壊家屋管理システムの 7 つの管理システムが連動して行えるようになっているが、どのように対応しているのか伺う	
2 防災・減災に資する国土強靱化基本法成立について					
(1) 地域計画の策定について				・ この法律は防災とは違い、あらゆるリスクを見据えつつ、どんなことが起ころうとも最悪な事態に陥ることが避けられるような行政や地域社会、地域経済のあり方を探るもので、市としては地域計画を作成するように求めているが、対応はどのようにになっているか伺う	
(2) 脆弱性評価を実施し、優先順位をつけての着手について				・ 東日本大震災以降の市内の道路、河川、建物等を調査していると思うが、調査状況はどのようにになっているか。また、その後の対策の実施状況はどのように進んでいるか伺う	

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	5	質問者	兎澤 祐一	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
(3) 女性や高齢者など弱者の視点を活かす支援、防災教育の取り組みについて				・防災・減災基本法には、ソフト対策の充実が明記されたが、防災教育の取り組みの推進も明記された。防災教育の現状と今後の取り組みについて伺う	
3 障がい者、高齢者対策について					
(1) 認知症不明者の対策について				・認知症による不明者の増加が予想されるが、市の現状と今後の対策について伺う	
(2) 代読、代筆支援の充実について				・近年、高齢化の進展に伴い、視覚障がい者のみならず、視力の低下した高齢者など、読み書きに障がいのある人への「読み書き」支援が必要と考えるが、今後の取り組みについて伺う	
(3) ヘルプカードの普及推進について				・障がいや難病を抱えた人が必要な支援を予め記しておき、緊急時や災害時などの困った際に提示して、周囲の配慮や手助けをお願いしやすくする「ヘルプカード」を作成、配布する取り組みはできないか伺う	
4 子ども教育活動の推進について					
(1) 土曜日の教育活動推進について				・学校教育法施行規則の改正により、土曜日の教育活動推進が可能となったが、現在の状況と今後の取り組みについて伺う	
(2) 土曜日ボランティア運動の推進について				・官民の連携による「土曜日教育ボランティア運動」を推進することとしているが、現在の状況と今後の取り組みについて伺う	

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

順位	5	質問者	兎澤 祐一	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
(3) 小中学校の不明者について				・全国では、小中学生の子どもの居場所をつかめない生徒が増加しているが、鹿角市の現状と今後の対策について伺う	
(4) 「読書通帳」の導入について				・近年、活字離れが指摘されるなか、小中学生や市民に読書を親しんでもらう取り組みの1つとして「読書通帳」を導入してはどうかと考えるがいかがか	
(5) ネット依存対策について				・子ども達のネット依存の深刻さが明らかになってきたが、ネット依存の報告書についての所見と、ネット依存を出さない取り組みについて伺う	
5 消防団員の処遇改善について					
(1) 消防団の年額報酬について				・近年、局地的な豪雨や台風などの自然災害が頻発し、地域防災力の強化が喫緊の課題となるなか、消防団の重要性があらためて注目を集めているが、年額報酬や出勤手当については、広域によって差が生じているのが現状と伺っている。鹿角広域の現状と今後の取り組みについて伺う	
(2) 消防団の保険について				・消防団の保険はどこまで補償されているか伺う	

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No. 1

順位	6	質問者	倉岡 誠	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1	公契約条例の制定に向けて			・ 公正競争・公正労働の実現化について、市長の見解を伺う ・ 公共工事発注において、官製ワーキングプアをつくってはいないか検証したことはあるか伺う ・ 市長の公約で市民所得の向上を唱えているが一部分に特化したものではないはずで、人間らしい労働の実現は、自治体も企業も重要な目標であると考えが見解を伺う	
2	小学校の社会体育化について			・ 先にも質問をしたが、その後の進捗状況と現状と課題について伺う ・ 移行しようとしている種目は何か。認定員の適正人員はどれくらいか、配置はどのようにするのか伺う ・ 早急に必要な小規模校についての対策は、どのように考えているか伺う ・ 社会体育化の推進に向けて、これまで日常的に子ども達の育成を担ってきた教員の方々との関係をどのようにされるのか伺う	
3	学校防災対策について			・ 国の指針で防災マニュアルはあると思うが、それぞれの地域で実情にあった防災教育をされていると思うが、その内容について伺う ・ 避難訓練の実施、非常時の対応はどのようにされているか伺う	

平成 26 年第 4 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	6	質問者	倉岡 誠	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
4				老人クラブの現状と課題について	
				・ 今後の老人クラブの推移をどのように認識しているか伺う ・ そのうえで、老人クラブの必要性とあり方はどうあるべきか伺う	
5				きりたんぽ FM について	
				・ 聴取率は定かではないが、現状市民の皆さんに身近な情報源として親しまれているきりたんぽ FM の市内の難聴地域の解消をすべきと考えるが、当局の考えを伺う	